


復興を進めるために、  
乗り越えなければならない「壁」がある。

2012.2.24 宮城県 石巻市

東日本大震災の津波被害によって岩手県・宮城県に発生した膨大な「災害廃棄物」。その量は通常の11年分、10年分にも達しています。  
両県では、緊急的に仮設焼却炉を作り、24時間連続運転を行っています。処理能力はまだ不足しています。  
ご協力をお願いするのは、安全の確認されたものだけです。全国で処理できれば、3年以内でのがれき処理が可能です。  
1日も早い東北の復興のために、全国の廃棄物処理施設で「災害廃棄物」を受け入れ、処理することについてのご理解、ご協力をお願いいたします。

 **みんなの力で  
がれき処理**  
災害廃棄物の広域処理をすすめよう

環境省 広域処理情報サイト <http://koukishori.env.go.jp/>  
広域処理に関するお問い合わせ窓口: 03-5333-8250 (9:30-18:15)

広域処理 検索